お知らせ

2026 年 11 月 10 日

薄暮時は事故リスクが急増！

チェンジングポスター第三弾「薄暗くなったら、まずライト ON！」を全国の道の駅等で掲示開始

アクサ損害保険株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長兼 CEO：田中 勇二郎、以下「アクサ損害保険」）は、一般財団法人全日本交通安全協会（東京都千代田区、会長：宗岡 正二、以下「全日本交通安全協会」）による交通安全啓発活動に協賛し、同協会が実施する「チェンジングポスター」を活用した交通安全啓発施策を支援しています。このたび、本施策の第三弾として、秋から冬にかけて急増する薄暮時の事故防止のための、早めのライト点灯を促すポスターを 11 月中旬より全国の道の駅などで掲示することをお知らせします。

第三弾のテーマは「薄暗くなったら、まずライト ON！」
秋から冬にかけては日没が早まり、夕暮れ時と帰宅や移動の時間帯が重なります。薄暮時は周囲の明るさが刻々と変化し、ドライバーと歩行者が互いを認識するのが遅れやすいため、事故のリスクが高まります。歩行者や自転車を利用する方も、明るい色の服装や反射材、ライトを活用し、「見える・見せる」行動を心がけることが重要です。

第一弾・第二弾と同様に見る角度によって絵柄が変わるチェンジングポスターは、薄暗い道で不安な表情のドライバーや歩行者が、ライト点灯後に笑顔へと変化し、早めのライト点灯の重要性を視覚的に伝えます。また、今回のポスターも、全国の道の駅などに掲示してまいります。

アクサは、世界各国で、リスクの予防・防止・軽減に注力しています。アクサ損害保険も日本で自動車保険を取り扱う企業として、クルマを単なる移動手段ではなく、お客さまの暮らしを支える大切な存在と考え、「クルマとともに営む一人ひとりの人生をお守りする」というメッセージを掲げ、安全運転啓発活動を強化しています。

アクサ損害保険と全日本交通安全協会は、今後も双方の知見を活かし、クルマを運転する一人ひとりの安全と、交通事故のない社会の実現に向けて貢献してまいります。





■一般財団法人全日本交通安全協会について
交通安全活動を推進する一般財団法人。都道府県交通安全協会などが会員となっており、交通安全思想の普及啓発、交通安全教育の推進、交通安全に関する教材および各種資料の刊行などを行っています。

アクサ損害保険について
アクサ損害保険株式会社はアクサのメンバーカンパニーとして、1998 年に設立されました。自動車・バイク保険を販売しており、「アクサダイレクト総合自動車保険」は個人のお客さまに加え、法人のお客さま*にもご提供しています。
* 法人のお客さま向けのご契約では、バイク保険は対象外となります。

アクサグループについて
アクサは世界 52 の国と地域で 156,000 人の従業員を擁し、9,200 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2025 年の売上は 1,155 億ユーロ、アンダーライング･アーニングスは 84 億ユーロにのぼります。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（DJSI）や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP FI）による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。
*アクサグループの数値は 2025 年 1 月～12 月の業績です。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします

アクサ損害保険株式会社
コミュニケーション・ブランド＆サステナビリティ
電話：03-4335-8565
URL : https://www.axa-direct.co.jp/